

Evernote の利用を始めるには

- ・ Evernote の Web サイトで新規アカウント作成 ⇒ サインイン
- ・ PC 内に EvernoteWindows 版ソフトのダウンロード ⇒ インストール

まず、インターネットにてアカウントの作成から行ないます。

1. EVERNOTE のサイトを開きます。

「<https://www.evernote.com/>」

サイト画面の右上より「アカウント作成」をクリックします。



次項の「アカウントを無料で新規作成」画面が開きます。

2. Evernote の Web サイトで新規アカウント作成を開始する

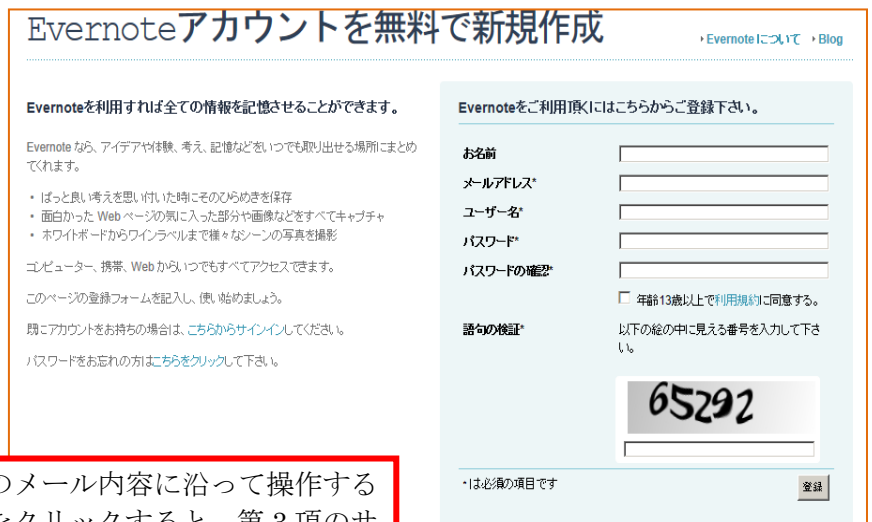
「<https://www.evernote.com/Registration.action>」を直接に開いてもよい。

- 「氏名」
- 「メールアドレス」
- 「ユーザー名」
- ニックネーム可
- 「パスワード」

を入力します。

※必ずメモしておくこと。

「年齢 13 歳以上で利用規約に同意する」にチェックを入れる
数字を入力し「登録」釦を押す

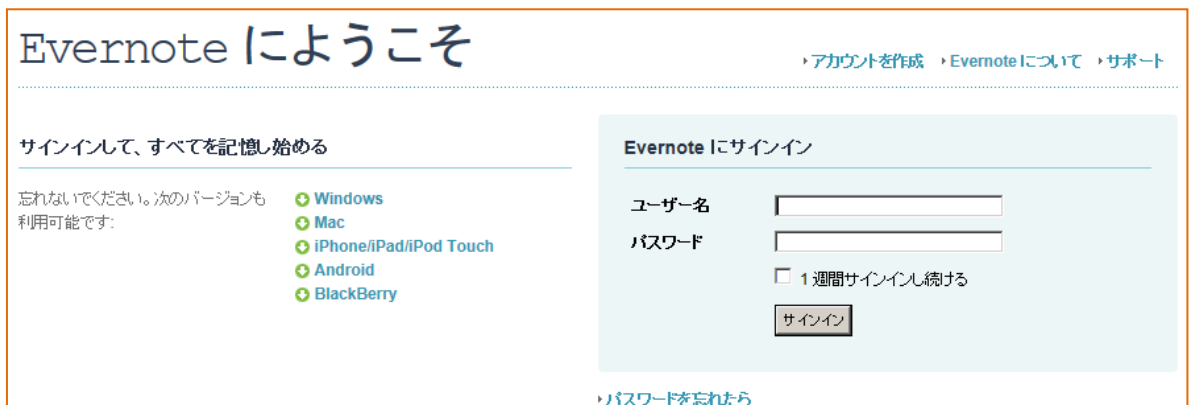


ここでメールを開けて、Evernote のメール内容に沿って操作する必要があります。指定された URL をクリックすると、第 3 項のサインイン画面になるはずですが。

3. EVERNOTE (WEB) にサインインする

初期画面にもどって、「サインイン」をクリックする

「EVERNOTE によろこそ」画面が開きます。

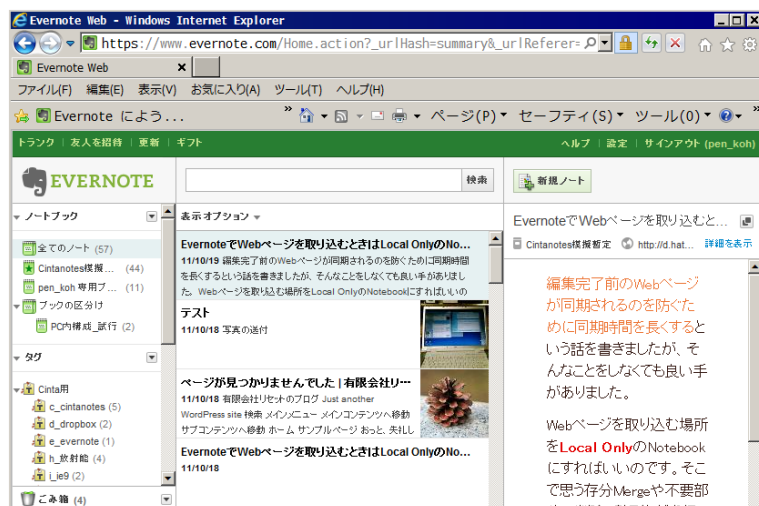
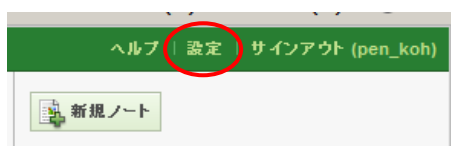


「ユーザー名」と「パスワード」を入力し「サインイン」釦を押すと、


EVERNOTE のサーバーにできる専用のノートブックが開きます。

このブラウザ上の画面でも活用可能ですが、後述する EVERNOTE のソフトを PC にインストールしたのちに、使い方は記します。

この段階でこの画面をお気に入りに登録しておくとういでしょう。



画面右上の「設定」鈕をクリックすると、アカウントの登録情報や現在の使用状況等が表示されます。今後ときどき確認するのに必要な画面です。



設定

アカウントのサマリー

- 個人設定
- パスワードの変更
- 連携サービス
- インポート
- グループ割り
- 概要

アカウント情報

ユーザー名: pen_koh
メンバー登録日: 3月 07, 2011
アカウントタイプ: 無料

使用状況

一ヶ月のアップロード容量上限: 60 MB
現在の使用状況: 28 MB (48%)
残りサイクル: 23

Evernote にメールする

Evernoteのメールアドレス: pen_koh@evernote.com

もし、このアドレスに迷惑メールが送られるようになったら、下のリセットをクリックしてください。新しい送信メールアドレスを作成し、確認メールを送信します。

送信用メールアドレスのリセット

このメールアドレスをメモする。
例：携帯電話からの写真を直接に evernote に登録可能

ソフトをインストールしよう・・EvernoteWindows 版

Evernote Web では、Evernote が持つ機能の大部分を利用できます。

しかし、Evernote が本領を発揮するのは、パソコンやスマートフォン用のソフト（アプリケーション）を使ってこそです。

処理速度も速く、いつでもその場で写真や音声を記録できたり、インターネットに接続していない状態でも利用できたりと、活用の幅が大きく広がります。

4. EvernoteWindows 版のダウンロード～インストール

<http://www.evernote.com/about/download/windows.php?file=Win&btn=grey>

Evernote の Windows 版ソフトは、パソコンのハードディスクにサーバーと同期した情報が常に保存されます。

そのため、ネット回線のトラブルなどでオフラインになっても、最後に同期された情報を利用して作業を続けられます。

オフライン中の編集内容は次にオンラインになったときに自動的に同期され、ユーザー自身がネット環境をあまり意識していなくても、問題なく利用できるように配慮されています。

クラウドサービスでありながら、ネット接続を必須とせず、状況に応じて柔軟に利用できることも、Evernote の強みなのです。

「開始」またはデスクトップ等へ「保存」する。

インストール：

「Evernote_4.5.1.5432.exe」（現時点）をダブルクリックして起動させ、ウィザードの手順に従って進めます。

そのまま EVERNOTE を起動させてみましょう。

下図のサインインの画面が出ますので、ユーザー名とパスワードを入力してください



Windows版ソフトのメイン
ウィンドウが表示された

ノートブックやタグなど、ノートを
整理する情報の一覧が表示される



ノートのサムネイル一覧が
表示される

キーワードを入力して
ノートを検索できる

左図はノート画面の概要ですが、表示形態はさまざまに変更が可能です。

通常、自宅の PC で活用するにはこの画面を使うのが便利です。

外出先等で、外部の PC などでも閲覧する場合は前述の WEB 版の画面が利用できます。

以上